

空間が重なり、視線が交わって、つながりをつくる

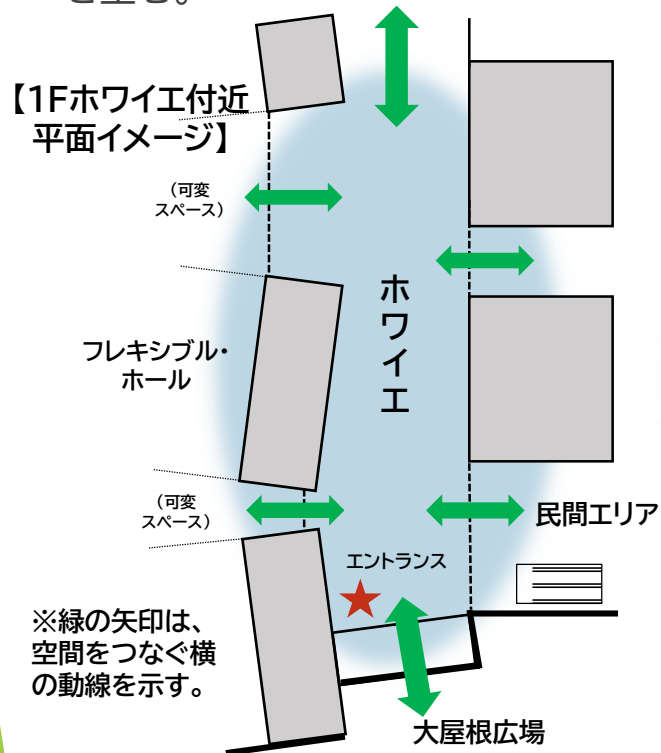
エントランスをくぐり抜けると、公共と民間のエリアをつなぐホワイエがあらわれる。

ホワイエは、吹抜けが立体的に交差する空間となる。フレキシブル・ホール、フードホール、シェアオフィスなどの存在が相互に感じられ、行き交う人の視線が交わる空間構成になっており、人びとのつながりをつくる。

▶ 曖昧な境界が生む

横のつながり

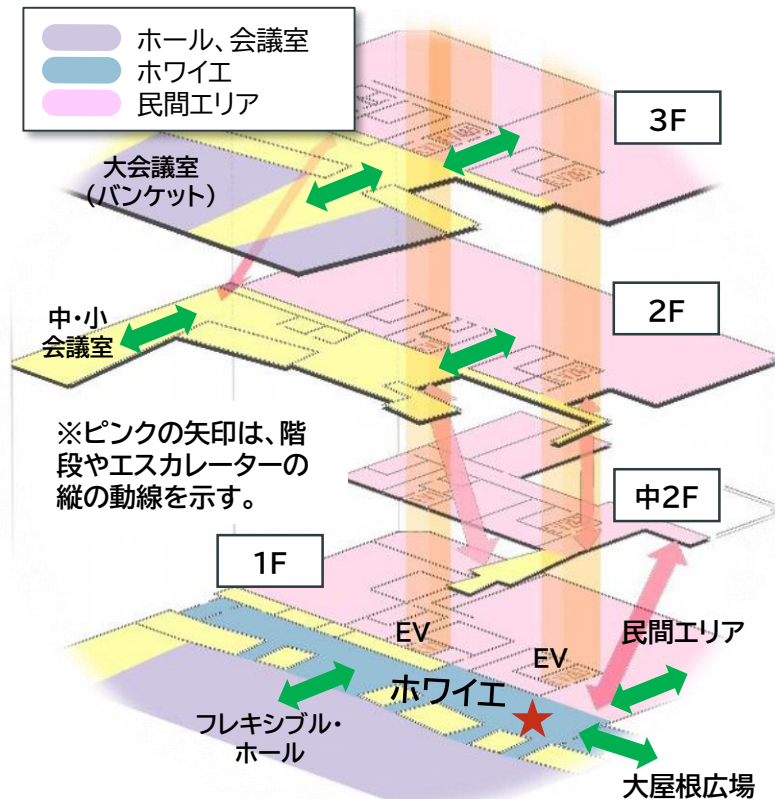
- ▶ 仕切りや扉を開放することで、各エリアが相互に感じられる横のつながりを生む。



▶ 吹抜け空間が生む

縦のつながり

- ▶ 各階層が吹抜けを通して、視線が交差し、縦のつながりを生む。



▶ ホワイエにあふれる

- ▶ フレキシブル・ホールの可変スペースから、民間エリアのカフェスペースから、ざわめきや雰囲気が、ホワイエにあふれだす。
- ▶ 柱に素材感のある膜や照明を用いて花を表現したり、季節の花を飾ることで、人々を歓迎する。



【1Fエントランス付近から民間エリアを見たイメージパース】

▶ イメージパース 1Fエントランス付近からのホワイエ

